

令和5年2月21日 14時30分～15時30分 於:曾我部町公民館

司会

亀岡清泉荘 代表 松野

記録

亀岡清泉荘 代表 松野

**出席者** 亀岡市高齢福祉課・谷口さま、南部地域包括支援センター・西村さま、曾我部町自治会長・法貴さま、南条区長・赤澤さま、民生委員地区代表・大石さま、民生委員原田さま、リンクす・堀川さま  
利用者さまご家族・伊藤さま  
亀岡清泉荘・宮崎、竹上、村田

**欠席者** 自治会副会長・齋藤さま、法貴区長・江見さま、利用者さまご家族・並河さま

1. 小規模多機能ホーム 外部評価 地域かかわりシート①
  - A.事業所自己評価の確認(9項目から3項目に絞り込んだ意見交換)
    4. 地域での暮らしの支援
    6. 連携・協働
    7. 質を向上するための取組み
  - B.事業所のしつらえ・環境
  - C.事業所と地域の関わり
  - D.地域に向いて本人の暮らしを支える取組み
  - E.運営推進会議を活かした取組み
  - F.事業所の防災・災害対策
2. 別紙報告事項 グループホームでのクラスター発生の報告

質問・要望・助言	回答・対応
「地域での暮らしの支援」の「地域」とはどのような意味合いがあるか	「すみなれた地域・在宅での暮らし、なじみの関係を大切にしたい暮らし」という意味合いと捉えている。」また、「清泉荘周辺の地域」という捉え方をしている。なお、在宅が限界になり施設入所という選択肢もあるが、施設は施設なりに地域での暮らし、関係性を大切にしていると受け止めている。
民生委員の活動としてコロナで十分に巡回ができていない状況にあるが、亀岡市から認知症の方の連絡を受け、全員は難しいが巡回できている。	民生委員の方との連携について、曾我部町在住の利用者さまについては、災害時や行事の時など、個々に把握、連絡をとってきている。曾我部町以外の民生委員の方々は行方不明になった時の連携はあったが、日頃の連携は十分にできていない。
亀岡市では行方不明の方、一人暮らしの方の安否など、地域の方から連絡があれば出向くことがある、地域包括にも対応してもらっていることもある。	亀岡市、包括支援センターとの連携を図って行きたい。
利用者さま全員の民生委員の把握はできていなくても、一人暮らしの方など連携が必要な方について連携ができていれば良いと思う。 曾我部町以外の地域でも、必要な場合は民生委員との連携はできると思う。	連携ができていないの評価は、全員とできているか、ではなく、必要な方に必要な時にできているか、で評価するようにしたい。また、その場面、局面を知っている職員と知らない職員がいるので、情報共有を図るようにしていきたい。 曾我部町以外のお一人暮らしの方などの民生委員との連携も進めていきたい。
民生委員一人だけでは大変であり、地区社協でも独居の方を訪問している。相互に協力しながら活動している。	地区社協さんとの連携は情報共有なども進めていきたい。
その他のサービス機関との会議について	亀岡市地域医療・介護・福祉連携推進会議に参加して

	<p>いる。</p> <p>また、今年度 11 月に「小規模多機能連絡会議」を開催し、次年度以降は定期的に各職種ごとの会議も計画することになっている。</p> <p>また、昨年 11 月に南部地域包括支援センター主催の地域ケア推進会議に参加した。</p>
地域活動やイベント参加について	曾我部町民文化祭には、開設以来毎年出展している。
登録者以外の高齢者や子供等の事業所への訪れについて	<p>曾我部小学校の生徒さんが毎年プランターの花をプレゼントに訪れ、ホームからお礼の手紙などを渡している。</p> <p>コロナ以前は手芸教室や健康麻雀教室、季節ごとの「清泉荘祭」など開催し、利用者さまご家族、老人クラブ、地域住民の方々に参加していただいた。また、曾我部小学校 4 年生の方が来荘され 2 時間程度の交流会を行っていた。4 年前には南桑中学校の生徒さんが「就業体験」で福祉の仕事の体験に来られた。</p>
自治会としても行事は元の状態にもどしていきたい。文化祭も開催し、人権研修会も開く、行事も途切れることのないように交流の機会を作していきたい。	多様な交流の機会に参加していきたい。
<p>地域包括の地域ケア会議では自治会、地区社協、民生委員、警察関係者などと情報交換ができた。次年度以降も開催していきたい。</p> <p>また、カタリナ高校の看護学生の実習生も清泉荘で受け容れてもい、在宅医療の知識を得ることにつながった。</p>	今後も会議、実習生等お役に立てるようにしていきたい。
<p>別の地域でふれあいサロンなど地域で交流の機会をつくり活発に情報発信しているところがある。地域の方にとっては身近に感じ、介護や福祉の問題について色々な情報を得ることができ、理解がすすむと思っている。</p> <p>特に、介護を受ける、施設に入るといのはハードルが高く思われ、なかなか進んで情報を得ることもできない。そういった点で、小規模多機能の紹介や各種制度の案内、情報発信ができれば良いと思うことがある。</p>	小規模多機能についての情報発信は重要だと受け止めている。清泉荘だよりやホームページでの情報発信をしていきたい。
<p>老人会との交流はどうか。</p> <p>老人会などの会合で、清泉荘の説明や制度の説明などできればいいと思うが、それはどうか。</p>	<p>コロナ以前は、コーラスやバンドなど清泉荘の行事に参加していた。</p> <p>介護保険制度や地域資源、その中の清泉荘という位置づけで幅広い情報提供ができればいいと思う。そのような機会があればお役に立てるようにしたい。</p>
清泉荘の行事などに地域の方々が参加したり、関わることで、小規模多機能の良さをアピールすることができると思う。実際の利用者さまを見たり、活動を知ること、将来や家族のことを考える機会になると思う。	<p>以前コーラスでこられていた方が昨年ホームに来られ、要支援の認定を受けたので、春先くらいから利用したい、との声をお聴きした。</p> <p>今後も、地域の方々の関わりを大切にしていきたい。</p>

<p>質を向上するための取組みについて</p>	<p>事業所のサービスの質を高めるためにサービス向上委員会を設置し、計画性を持った取組みをしていきたい。ご家族や利用者さまに今のサービスで満足されているかなどのアンケート調査を行ったり、運営推進会議での情報や意見交換を委員会の中で話し合い質の向上につなげていきたい。</p> <p>また、次年度からは計画的な人財育成、研修を計画していくこととしている。</p>
<p>自由意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 防災対策、BCPの作成などマニュアルを作成していただき、活用することで利用者さまがどんな時でも利用できる体制を作ってもらいたい。</li> <li>◆ 事業所の防災訓練があれば、参加するようになりたい。</li> <li>◆ 亀岡市に特養ができたときから、色々と事業所に関わってきているが、清泉荘だけではないと思うが、介護保険制度とそれ以外の取組み、サービスも提供していることに頼もしく思った。</li> <li>◆ 初めて清泉荘の具体的な取組みを聴くことが出来た。地域に分かる清泉荘であってほしい。防災訓練には積極的に参加してもらいたいし、協力もしていきたい。</li> <li>◆ 事業所のスタッフから文化祭に出展してもらった。コロナが収束したらホームに訪問して交流を図っていきたい。</li> <li>◆ 自治会の事業には積極的に参加してもらいたい。防災訓練には消防団を連携の機会を設ける。迅速な避難ができるよう訓練が出来るように連携していきたい。</li> </ul>	<p>BCPの作成は3月に研修を受講し、令和5年度中に作成することとしている。</p> <p>計画するので、その際にはご案内します。</p> <p>引き続き頑張ってもらいます。</p> <p>防災訓練含めて地域行事には参加していきます。</p> <p>是非、よろしくお願いいたします。</p> <p>年度初めに相談しながら、6月以降に訓練など計画していきたい。</p>
<p>次回、運営推進会議は令和5年3月中旬以降の平日（午前中で考えているが会議室の空き状況では午後もあり得る）で考えている</p>	